

DT-5200 をご利用上の注意事項

DT-5200 では、下記のような注意事項がございます。

ご利用の前には、下記内容に特にご留意頂き、動作確認等をお願い致します。

【仕様】

No	項目	内容	回避方法
1	メモリカード	DT-5200 内で使用していた miniSD を PC など他の機器でカードの内容を書き換えたあと、再度 DT-5200 に挿入するとメモリカードの内容が更新されません。	miniSD の挿抜は、構造上電池が抜かれている状態で行われますので、本体に miniSD の挿抜のイベントが発生しません。よって以下の何れかの方法で回避してください。 ・miniSD 挿入後リセットを行う。 ・メモリーカード挿入後、ストレージマネージャを使用し、ディスクのマウント/アンマウントを行う。
2	Active Sync	ActiveSync の「バックアップ/復元」機能は利用できません。	データをバックアップ/リストアする場合には、内蔵の「カードバックアップツール」もしくは「自動復旧ツール」を使用してください。
3	イメージデコーダ	二次元コードの読取には、シンボルの印刷品質に影響され、読取り出来ない場合があります。特に分解能 0.25mm のシンボルの読取は影響を受けやすいのでご注意ください。	次の何れかの方法で回避してください。 ・デコード熟考度を Normal→Deliberate または VeryDeliberate にする。 ・分解能を 0.33mm 以上で印刷する。
4	ブラウザ	Internet Explorer を数日間利用していると動作が鈍くなったり、起動しなくなったりする場合があります。	ネットサーフィンを繰り返していると、IE のキャッシュクリアボタンでも削除されないキャッシュが貯まる場合があります。そのままずっと繰り返していると IE アプリケーションを OFF/ON しても画面が立ち上がらなくなる場合があります。次の何れかの方法で回避してください。 ・CacheDelete ツールをスタートアップフォルダに入れ、一日一回リセットを行う ・キャッシュフォルダを手動で削除する。
5	カメラ	カメラと IrDA 通信は同時に使用することはできません。	カメラと IrDA は同時に使用しないでください。 IrDA 通信中にカメラのプレビュー表示を開始すると、IrDA 通信が中断します。また、カメラのプレビュー表示中に IrDA 通信(本体間転送など)を行うと、プレビューの表示が遅くなってしまいます。
6	カメラ	絞りを F3.5 にした状態で、800lx 以上の非常に明るい蛍光灯(非インバータタイプ)下でプレビューを表示したり写真撮影を行ったりすると、全体的に緑や青、赤みがあった画像が撮影されることがあります。 インバータ蛍光灯では本現象は発生しません。	絞りを F7.0 にして撮影を行ってください。
7	システム	RAM のデータ記憶用メモリの残容量を 500kbyte 以下にしないで下さい。	RAM のデータ記憶用メモリの残容量が少なくなるとアプリケーションが起動できなくなったり、システムが不安定になったりします。データ記憶用メモリへのファイル保存は極力行わないか、または少なくなる前に定期的に FlashDisk や miniSD カードなどへ退避させるようにしてください。
8	コマンドプロンプト	ディスク名称を含むフォルダ名称にスペースが含まれていると、BAT ファイルの起動に失敗します。“My Documents” フォルダ下にある BAT ファイルなどがこれに相当します。また、BAT ファイル名称自体にスペースが含まれていても、同様に起動に失敗します。	以下の何れかの方法で回避してください。 ・BAT ファイルはスペースを含まないフォルダから起動してください。 ・BAT ファイルの名称には、スペースを使用しないでください。

9	エクスプローラ	エクスプローラでフォルダを開いたまま、繰り返しファイルに書き込みを行うと、メモリーークを発生することがあります。	ファイルの書き込みを行う際は、同じフォルダをエクスプローラで表示しない状態で書き込みを行ってください。
---	---------	----------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------

No	項目	内容	回避方法
10	無線 LAN	無線 LAN を省電力モードで利用している時に、接続先のアクセスポイントを以下のような操作により停止した場合、アクセスポイント復帰後、再接続に時間が掛かります(約 2 分～5 分)。 ・アクセスポイント電源 OFF ・アクセスポイントチャンネル設定変更等	通常の圏外 - 圏内動作およびローミング動作では、本現象は発生しません。 無線 LAN 設置時/テスト時などのアクセスポイント設定変更により、本現象が発生する場合は、以下の何れかで回避してください。 ・復帰するまで 5 分程度待つ。 ・OFF→ON して再接続させる。 ・省電力モードを OFF して使用する。
11	無線 LAN	無線 LAN を省電力モードで利用している時に、長時間(50 時間以上)連続通信を行っている場合、送受信データが流れなくなってしまう場合があります。	以下の方法で回避してください。 ・長時間連続で通信を行う場合は、省電力なし設定にする ・一日に一回リセットを行う。
12	本体間コピー	無線 LAN の設定を[コントロールパネル] [ネットワークとダイヤルアップ接続] [PY21BG1]で行った後に、本体間コピーにて、親機から子機へコピーした場合に、子機に無線 LAN の設定が反映されない。	親機から子機へ無線 LAN の設定もコピーする場合は、[スタート] [プログラム] [通信] [ネットサーチ]にて無線 LAN の設定を行ってください。本作業にて、フラッシュディスク内に無線 LAN の設定ファイルが作成されます。その後、本体間コピーの[送信項目]で[フラッシュディスク]を選択して、本体間コピーを行ってください。

【制約】

No	項目	内容	回避方法
1	ブラウザ	サイトを表示中に[メニュー]→[画面に合わせる]にチェックをしている場合、 ・ブラウザで画面タップを行いスクロールバーで画面移動させると、IE アプリケーションが終了してしまう。 ・画面上部が白くなる等の問題が出る場合があります。 再現サイト: www.msn.co.jp/www.msn.com	WEB 表示中に問題が発生した場合にはメニューの画面に合わせる設定を外してください。 デフォルトでは、[画面に合わせる]の設定は外してあります。 弊社では、左記「再現サイト」のみ確認しております。
2	カメラ	画面解像度を VGA 状態で、無線 LAN の電源を入れ、カメラの写真撮影を行うと、撮影に失敗する場合があります。	撮影に失敗した場合は多少時間を置いてもう一度撮影してください。 また、撮影サイズを VGA 以下の小さな画像にすると失敗する確率が低くなります。
3	SHELL	タスクバーの設定で、自動的に隠す設定しても画面下をタップして一度手動で表示させると自動で隠れなくなります。	再度、設定の“タスクバーとスタートメニュー”をタップすることで回避してください。
4	無線 LAN	ネットサーチツールを使用して無線 LAN 設定を行う時に、リセットを行っても、無線 LAN 設定の内容が反映されない場合があります。	まれに一回のリセットで設定内容が反映されないことがあります。 その場合は、再度リセットを行ってください。

5	無線 LAN	<p>短い間隔で下記の動作を繰り返すと、無線 LAN が有効にならず、トレイアイコンに表示されないことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 無線 LAN が on 中にサスペンド/レジュームを繰り返す 2. 無線 LAN が on 中にコントロールパネルの「ネットワークとダイヤルアップ接続」において「有効」「無効」を繰り返す 3. 無線 LAN の on/off を繰り返す 	<p>運用上、以下の注意をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・左記 1, 2, 3 を 10 秒以下の短い間隔で行わないで下さい(レジューム後、電源キーによるサスペンドはデフォルトで 10 秒間できないようになっております)。 <p>無線 LAN が有効にならない場合、以下の対応をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サスペンド/レジュームを行ってください。 ・サスペンド/レジュームで復帰しない場合、リセットを行ってください。
---	--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------